

北海道介護福祉学校

「学校祭～ Just Smile ～笑顔の花を咲かせよう～」

一般公開ついに解禁！学校祭

一般公開を含む学校祭が9月2、3日4年ぶりに開かれました。今年はコロナ禍の制限が緩和され、町内会をはじめとした地域の皆さん、在校生のご家族や介護事業所の職員など、多くの来場者に参加。実行委員長の旭岡琴巴さんは「学校祭は地域の方が交流できる貴重な機会。私たちの笑顔が届けながら楽しみたいです」と話し、学生が担当したイベン

ト、フードブース、装飾がそれぞれ展開されました。また、関係団体・機関にも協力いただき、クイズ大会や介護福祉の体験ブースなどが設けられました。来場された湯地中央町内会の方々に聞くと「元氣な皆さんの学生の姿が孫と重なり胸が熱くなりました。一日も長く、元氣でいなくてはと思いました。来年も必ず参加しますね」と話していました。



4年ぶりの大応援！

栗山高校体育大会 が行われました

栗高の秋の恒例行事「体育大会」が、9月15日に行われました。昨年までは一部プログラムや応援に制限がありました。今年は栗高生の大きな声援と笑顔があふれる一日となりました。

体育委員長の原田涼花さんが「怪我無くとも楽しい思い出を作ってほしい」とあいさつ。バレーボール、サッカーなどの定番種目から、二人三脚でゴールを目指す「むかで二人三脚」、お題に沿った人を探す「借り人競争」などユニークな種目で盛り上がりました。行事の運営は生徒会を中心に行われ、現体制での活動は今回を終了とのこと。原田さんは「大きな事故はなく終わって良かったです。自分の担当も回しつつ、全体の運営が上手くできて安心しました」とホッとした笑顔を見せていました。

